

7月5日（金） 一斉下校の話

6月29日は、「**扇** **小**学校交通安全の**日**」でした。

平成26年、今から10年前の6月29日に、一人の尊い命
がなくなりました。その子は、**自**転車に乗っていて、車と接
触して、転んだのです。そして、頭を打ちました。**ヘルメット**はつ
けていませんでした。もしヘルメットをつけていたら、今頃は、
どこかの大学に通っていたかもしれません。夢を叶えるために、
勉強していたかもしれません。とっても残念な事故でした。

それを忘れないために、6月29日を「**扇** **小**学校交通安全の
日」として、毎年このような話をしています。

さて、本日は一斉下校を取りやめて、学年ごとに下校すること
としました。**暑**さ対策です。こんな暑い日でも、きっと皆さんの
下校を見守るために、多くの**見**守**り**隊の方々が立ってくれている
と思います。

では、登校や下校を見守って下さる方々は、いつもどんなこと
を考えているのでしょうか。

せんせい みな いえ ひと ちいき ひと おも おな
先生たちも、皆さんの家の人も、そして地域の人も、思いは同じ
です。「皆さんには毎日、元気でいてほしい」。それが一番なので
す。しかし、その元気な姿を奪うものの一つに、交通事故があり
ます。安全に登下校してほしいと、たくさんの大人が皆さんに話
をするのは、そのためです。

きょう まいにちまいにち あんぜん かえ くだ
今日だけでなく、毎日毎日、安全に帰って下さい。そして、そ
れを見守る人には、感謝の気持ちを込めて、最高の挨拶をして
下さい。